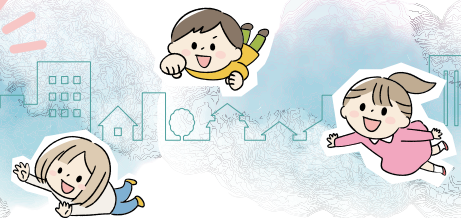




まちの話 題



12月9日[Mon]

東原摩舎中央校女子駅伝チーム！全国大会3年連続出場！



▲全国大会3年連続の出場を決めた東原摩舎中央校女子駅伝チームのみなさん

佐賀県中学校駅伝大会において東原摩舎中央校女子駅伝チームが優勝し、滋賀県で開催される全国大会へ向けた壮行会を市役所で行いました。女子は今大会で見事3連覇を達成されています。

主将の緒方みのりさんは「仲間と支えてくださったたくさんの方々への感謝の気持ちを忘れず、10位台でゴールすることを目標に頑張ります」と決意表明しました。横尾俊彦市長は「3連覇おめでとうございます。全国大会でも自分自身を信じて、最後まで諦めないで駆け抜けてほしいと思います。体調管理に気をつけながら、頑張ってください！」と激励の言葉を贈りました。

12月15日(日)に行われた全国中学校駅伝大会では、前回より時間を縮めて14位と奮闘し、目標を達成。さらなる好成績をめざした走りに期待が高まります。



12月10日[Tue]

なかしまいさお

中島功さんに紺綬褒章



▲紺綬褒章の伝達を受けた中島さん(右)と横尾市長(左)

多久市に1,000万円を寄附された中島功さん(多久町)が紺綬褒章を受章され、市役所で伝達式を執り行いました。

多久市で生まれ育ち、真生工業株式会社の社長を務める中島さん。「大好きな多久市がより良いまちになるよう寄附をしました。それがこのような素晴らしい褒章の受章へとつながり光栄です」と喜びを語られました。

横尾俊彦市長は「今回の受章は、これまで地域のため、社会のために尽力してこられた大きな成果です。郷土思いの温かい気持ちに心から感謝申し上げます」とお礼を述べました。

寄附金は中島さんの意向を受け、多久の将来を担う子どもたちのため、多久市児童センターあじさいなどで活用されます。

12月19日[Thu]

いけだひでお

池田英雄さん 厚生労働大臣表彰受賞



▲表彰状を手にする池田さん(右)と横尾市長(左)

永年にわたる国民健康保険事業に対する功績が認められ厚生労働大臣表彰を受賞された医師の池田英雄さん(北多久町)が、受賞報告のために横尾俊彦市長を表敬訪問されました。

多久市国民健康保険運営協議会委員として平成15年から21年間、国民健康保険事業の重要性を深く認識し、多久医師会役員としても尽力され、特定健診受診率向上に大きく寄与してこられた池田さん。「皆さまのお手伝いをさせていただいた結果、まさかの受賞に恐縮しております」と笑顔で話されました。

横尾市長は「長きにわたり市民の安心の礎として頼りにされている医院の院長としてもご尽力された。大事な保険制度の運営に今後もご貢献いただけますとありがたいです」と池田さんに感謝の言葉を述べました。

